

# 高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種

北九州市では2月中旬から医療従事者を対象に新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。しかし感染力の強い変異株の出現やアナフィラキシーなど副反応の発生で困惑している高齢者の方もいると思いますので、問答形式で最新情報を提供します。



**Q** ワクチン接種はいつからですか？

**A** 接種順位は①医療従事者、②高齢者、③基礎疾患のある方、④その他の方の順です。欧州連合（EU）が新型コロナウイルスの輸出規制を6月まで延長したことから日本への供給が大幅に遅れています。従って、当市の高齢者ワクチン接種も5月以降へとずれ込むようです。4月下旬から高齢者宅へ①接種券・予診票を郵送、②電話・インターネットで都合の良い日時を事前予約、③接種券・予診票、免許証・マイナンバーカードなど本人確認できる書類をもって接種会場へという流れになるそうです。

**Q** かかりつけ医で接種できますか？

**A** 当市では、高齢者に対しては広い会場で接種を行う「集団接種」を、施設入所者に対しては「巡回接種」を実施します。かかりつけ医など身近な医療機関で行う「個別接種」はワクチンの供給状況やスケジュールなどを勘案して今後取り組む考えだそうです。

ジャーRNA（mRNA）が使われます。血栓症発症が大きな問題となり、独仏伊の3ヶ国で接種中止となつて

いるイギリス製薬大手のアストラゼネカ社のワクチンは使用されませんので安心ください。ただ、ワクチン接種は2回受けないと効果がないので、3週間後に必ず再接種してください。

**Q** ワクチンの有効性95%は本当ですか？

**A** 100人に接種したら95人には効いたけど5人は効かなかったという意味ではありません。1000人を対象に偽薬を接種した人とワクチンを接種した人がいると

**Q** どのワクチンが使われますか？

**A** アメリカ製薬大手のファイザー社のワクチン「メッセン

**Q** 変異株にワクチンは効きますか？

**A** 日本では英国・南アフリカ・ブラジルなどからの変異株が検出されています。ファイザー社によると、英国の変異株に対しては効果があるとの実験結果があります。

られる一方で、稀な頻度でアナフィラキシー（急性アレルギー反応）が発生したことが報告されています。3月下旬の国内アナフィラキシー症状者は47人で女性が9割を占めています。

症状者が出た場合は接種会場や医療機関で即座に対応するのでご安心ください。

**Q** 接種した方がいいですか？

**A** 福岡県では4月上旬に英国型変異株に感染した患者7名を確認しました。英国型は他の変異株と比べ感染力が強いだけでなく、致死率が高いことも判明しております。高齢者は新型コロナに感染したり重症化したりするリスクを考えると、ワクチン接種をしてリスクを下げる方が賢明な措置だと考えられます。

世界各地で接種が始まってから日が浅いため効果の持続期間は明らかになっていません。感染予防は期待できなくても発症予防や重症化予防効果があることは証明されています。

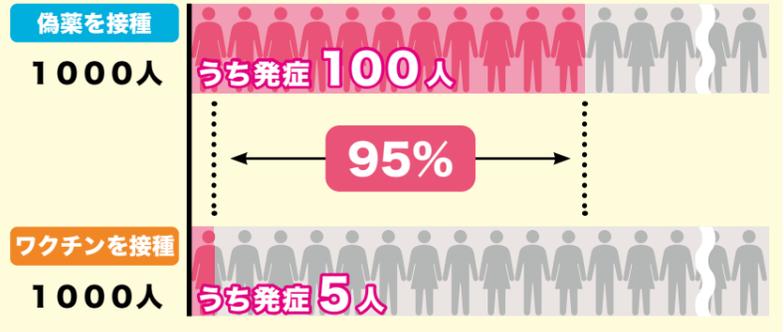
**Q** 副作用は大丈夫でしょうか？

**A** ファイザー社のワクチン接種後に注射部位の痛みや頭痛・疲労感、筋肉・関節の痛みなどがみ

ます。いずれにしても集団免疫ができるまで2〜3年はかかると言われていますので、長生きしたければ早目の接種を奨めます。

シニアスタッフ 上田篤彦

## ワクチンの有効性 95%とは



します。両者のコロナ発症者は、偽薬接種者では1000人が発症、ワクチン接種者では5人が発症しました。その場合の予防効果は、偽薬接種者1000人、ワクチン接種者1000人となり、接種したことで95人の発症を予防したという意味になります。